

I D	地域	意見・質問内容	回答内容
1	水沢	指定管理というのは簡単に言うかどうか。	指定管理というのは、建物（施設）の管理を市が行い、建物（施設）の運営を指定管理者（民間会社、団体）にやってもらうということ。市のかかわり方としては、建物の修繕や取り壊しにかかる費用を支払うというもの。一方、直営というのは、建物の管理も運営も市が行うということ。
2	水沢	宿泊施設は31年度中に課題を整理して、32年度に民間運営を目指すとなっているが、相手先があるのか。	29年度に市場調査を行ったが、それは市場性を調査しただけであって、施設を買いませんかと言ったわけではない。これからやろうとしているのは、買いませんかとなった際の譲渡条件について整理すること。雇用を守ること、何年間は運営を続けてほしいといったもの。
3	水沢	宿泊施設は31年度中に課題を整理して、32年度に民間運営を目指すとなっているが、相手先があるのか。	【補足】譲渡条件を決めて公募した場合に、その条件では買えないとになって、誰も手を挙げないかもしれない。そのときは、今の状態を続けていくものと考えている。止めるということではない。譲渡に向けた取り組みは続けていく。
4	江刺	スキー場の雪質、コースなどプロスキーヤーなどを招いて調査する必要があるのではないか。	現在市で考えているのは総論の部分。市内3スキー場の運営状況を見たときに、本当に3スキー場が必要なのか市民から意見をいただいている。年間会場日数が50日～70日の中で3スキー場の12年間の平均入場者数が約3万人、投資した費用は約10億円。1度も黒字になっていないのが現状。スキー場を廃止するとかではなく、今後も維持できるのか、存続した方がいいのかの検討を始め、皆さんと協議させていただきたいというのが市の提案。リフトも更新の時期を迎えており、多額の修繕費がかかる。プロスキーヤーなどを招いて調査するのというのはこの後の話で、まずは3スキー場が必要なのか議論させていただきたいというものです。
5	江刺	宿泊施設に宿泊したお客様に対して、アンケートを取ってニーズ把握したり、お礼状を送ったり最善の努力をしていないのではないか。 譲渡するにも、リニューアルを行い、資産価値を高めていくらかでも高く譲渡すべきではないか。	衣川荘は直営、ひめかやは第3セクターで指定管理で営業している。直営の衣川荘は市の臨時職員の賃金単価で働いてもらっており、昇給もない。従業員の方々を考えれば、会社経営の中で働いてもらった方がいいと考えている。施設はお客様を呼び込むためにはリニューアルが必要だが、市はそのような投資は難しい。施設を維持していくことで精一杯なのが現状。施設をリニューアルするに民間資本を入れてお客様を呼び込む、働く人たちが意欲を持って働くことができるようにするために、評価していただける民間にお願いしていくのが、この施設を維持継続する手段。ベストではないか思っており、譲渡という提案をさせていただいている。宿泊施設と温泉施設については、譲渡先がないとしてもなくしません。現状のままで継続します。 お客様やエージェントのニーズ把握は行っているが、それに答えるには当然市費を投じなければならないがそれは難しい。 資産価値を高めて譲渡という話もあったが、税金でリニューアルしても譲渡先の意向と合わなければ無駄になる。機能は維持した形で現況のままでお渡しするというのがいいと思っている。販売の価格については、有償譲渡や無償譲渡も慎重に検討していく。
6	江刺	越路スキー場の客層は奥州市だけではなく、気仙や大船渡など沿岸からのお客さんが多い。沿岸にスキー場がないということもあり、生涯スポーツの観点から、奥州市からの支出がむずかしいのであれば、県レベルで考えていただきたい。施設修繕についても、越路は老朽化しているところはあるが、ペアリフトなどの大きい改修はだいたい終わっているし、圧雪車も買ってもらったので、今後大きな支出はないと思う。	越路の状況については理解しているが、今私たちの方でこのスキー場をどうしようということではない。3スキー場をどうしていくかということ。譲渡や運営の受け手がない場合は、将来的に統合、縮小、廃止も視野に検討を行っていかなければならない、その段階に入っていると認識している。スキー場は利用者1人あたりにすると市が負担している金額が大きい。温泉はほぼゼロに近い。まずは検討に入りたい。各論はその後。このままでは福祉などにお金がかけれなくなる。こういうことを踏まえて検討していただきたいということです。
7	前沢	スキー場の運営において、直営と指定管理ではどちらが費用を抑えられるか。	指定管理は、修繕料の他に指定管理料がプラスされるので、直営の方が、費用は抑えられると思う。
8	前沢	民間による運営のB貸付とC指定管理のメリット・デメリットを知りたい。	B貸付のメリットは、貸し付けられた側の裁量で自由に運営出来るが、老朽化した場合に市に返されるデメリットがある。C指定管理のメリットは、雇用の環境が変わることにより、従業員のやる気が運営に好影響を与えるメリットが考えられる。デメリットは、指定管理とはいえ、市がどうしても関与してしまう事が考えられる。
9	前沢	直営で運営している施設は、県内でどのくらいあるのか。市の支出をいつまでも続けていくのは難しい時代が来る。いつかの段階で判断する必要があるだろう。	全ては把握していないが、金ヶ崎町の駒子の湯は、第三セクターで運営しているが、上手くやっている。他県になるが、秋田県横手市は、9つの施設があり、建物は無償譲渡し、土地は売る方針を出して6つの施設を処分した。
10	前沢	指定管理は、最低限、安全性の確保と機能維持のみを行うとの説明を伺った。経営者の立場で言わせて頂ければ、指定管理より譲渡の方が良いと思うので、思い切って出来ないか。	市は、平成29年度に市場調査を行い、提案を受けた内容を受けて、譲渡の方針案を示した施設もある。温泉は、前沢温泉も黒字は1年のみであり、今後の修繕料も勘案すると提案のあった2者から譲渡は難しいとの事だった。以上の事から、直営から指定管理とする方針案を示した。 平成18年から平成29年までの12年間のスキー場と温泉の一人当たりの支出（支出額÷来場者）は、スキー場が2,630円/人、温泉が124円/人である。この状況を受けて、温泉は、「指定管理による運営」、スキー場は、「廃止も視野に入れたあり方を検討する」という活用方針案を市民に説明しているもの。
11	前沢	スキー場は、冬期間しか利用出来ないし、設備に経費が掛かる。一つの市に3つのスキー場があり、市民からすれば多いとの意見もあると思う。ただ、通年利用の体育施設や運動場も各地域にあるので、スキー場も現状のままで良いのではと思う。他市町村でも体育館や運動場を廃止している所もあり、止むを得ないと思うが、個人的には越路スキー場は残して欲しい。	意見として伺う。

I D	地域	意見・質問内容	回答内容
12	胆沢	土地と建物の所有者は	舞鶴温泉、黒滝温泉、国見平温泉については全て市の土地である。 ただし、国見平温泉については、一キロ位離れた場所から源泉を引いており、一部市道なども通ることからはっきりしないが、建物が建っている場所は市の土地となっている。 越路スキー場については、駐車場とゲレンデの一部は土地を借りており、上の方は市の土地で混在している。ひめかゆスキー場も、借りている部分と市の土地と混在している形になっている。国見平スキー場については、全て市の土地である。 衣川荘とひめかゆ温泉についても、市の土地で、建物については全て市の所有となっております。
13	胆沢	来月の下旬までには全て決めるということだが（スケジュール的に）急すぎないか。	まず、この説明での皆さんから出された意見を参考にし、さらには、インターネットなどで意見を頂戴する。その後、審議会に付して意見を頂き、その意見を参考に方針を決定することとしている。
14	胆沢	これまでと同じようなやり方で良いのか。すこしやり方の内容を検討する必要があるのではないか。 こういう説明会を開いても人が集まらない状況であるが、自分にはいろいろな意見や考えが聞こえてきているが。	伺った意見については、集約したいと思っている。
15	胆沢	こういう場でない、いろいろな意見があると聞いてますので、それらを把握する状況がなければ、市民の総意は見えてこないのではないかと。 審議会に付すと言っているが、今までもやってきているので、やり方を変える方向性も考慮してどうか。	市としては、このような説明会を開催して皆さんの意見を聞く場を設けている。 前回の市場調査を行った後にも、皆さんに意見を頂いた。 その中で、「本当に、市内に3つのスキー場が欲しいのか。」等の意見を頂いた。そういった意見を汲み上げた中で、今回の提案をさせていただいているし、今回も皆さんの意見を頂くためにこの説明会を開催している。特にも、前回、複数の意見が出されたスキー場については、その在り方について、早急に検討が必要ということであるという提案をさせて頂いている。今回も皆さんから出された意見は尊重して反映させるようにする。
16	胆沢	今までの取り組みと同じことをしているのではないかと。同じ様な取り組みでは、何も進展しないのではないかと。	いつも同じような状況ではいけないため、今回活用方針案を申し上げていくからでも永続的な形にしたいと思っている。 今回、私たちが基本方針として提案している施設の譲渡とは、施設を維持継続させたいという思いからです。 市と民間が同じような施設を経営した場合、自由に投資をできる民間と最低限の投資しかできない市は競争力で劣り、民間で経営している施設にお客を取られてしまい最終的に施設が無くなってしまふ恐れがある。施設を永続的に維持継続するためには、民間の力や資本力を活用するという提案をさせて頂いている。 そして、今が決断する時期と考える。 温泉と宿泊施設については譲渡を基本にし、スキー場については、市費の増額が見込まれる場合は、管理施設の規模縮小や統合、さらには廃止も視野に検討する段階に来ていると考えております。 客1人当たりの運営経費は、3つの温泉については、124円、3つのスキー場は2,636円を出している。 このことから、スキー場は地域活性化という名目があるにせよ、年間3万人の来客者を呼び込むにとどまっておき、一人当たり2,636円を支払っている状況や、施設の老朽化による大きな改修費が必要となれば、規模縮小や統合、さらには廃止も視野に検討する段階に来ていると判断せざるを得ない。 ただ、現段階ではどのスキー場をどうするかは考えていない。検討を始める段階に来ていると考える。
17	胆沢	観光の視点だけで話している、観光の視点だけで判断して良いのか。 今回対象となっている施設それぞれが、旧市町村で総合政策の中で施設が整備されてきた経緯がある。採算面だけで考えて良いのか。胆沢のスキー場は健康の森という名称が示す通り観光だけの視点で作ったものではない。行政改革の300項目に絡んでいる施設もある。観光施設の運営や経営という話ではなく、市の基本的な姿勢から議論する必要がある。あと1か月や2か月で決めれる問題でもなく、この話は300項目の見直しに関連するのではないかと。	その通りです。この方針の決定の背景にあるのは行財政改革です。300項目の中に観光施設はこうやった方がよい、保養型施設はこうやった方がよいという方針が既に示されている。総論では良いが、各論になると手続きが進まない。今回の提案は、行財政改革の方針を受けて決定された300項目について進めるための提案となります。いわゆる、各論の部分の方針を決定していき、今後、段々手続きを進めて行こうとするもので、それが今回の説明会の趣旨です。
18	胆沢	市の思いや考えはよく解った。だが、やはり観光だけでなく、全体を考えると考える必要があると思うが。	手続きの問題です。
19	胆沢	関係者、例えばスキー場であれば、スキー場に関わる人がもっと発言をすべきではないか。	
20	胆沢	この3つのスキー場が出来た時代はどのスキー場も大渋滞するくらい人が来ていた。今は当時の4分の1の客しか居ないため、3つは多いというのは良く解る。廃止はやむを得ない。あとリフト代が安すぎる。	意見として承る。
21	胆沢	胆沢に関しては、一部に施設が集中している。水源ビジョンがあり、他の地域と温度差がある。水源ビジョンの位置づけの中で、施設を一体的に捉え、民間資本を導入して、一部を民間に移譲して運営していくような取り組み等、具体的なものを詰める必要がある。 よって、進め方の状況を工夫してほしい。 また、奥州市統一の考えではなく、各地域の特徴に応じて方向性を決定してほしい。	意見として承る。
22	胆沢	各施設の年間赤字額について教えて欲しい。	12年間の平均で、前沢温泉1千300万円、黒滝温泉はゼロ、国見平温泉2千200万円、越路スキー場3千400万円、ひめかゆスキー場1千700万円、国見平スキー場2千800万円、衣川荘1千600万円、ひめかゆ温泉3千600万円これは、各会社の経営ではなく、市が運営のために出している金額です。 お金を出していることが悪いわけではなく、地域活性化させている意味合いもあり、利用者数や地域への貢献度も考慮しなければならない。お金がかかっているから施設を無くすのではないということを理解していただきたい。 ただ、あまりにもスキー場については一人当たりの経費が高額になっているためここを見直す必要があると考えております。 赤字のものを黒字にする努力は必要であるが、よりサービスが向上できる形にしていきたい。

I D	地域	意見・質問内容	回答内容
23	胆沢	まず、住民に対して経営状況を正しく伝えるべき。ただし、それぞれの施設には社会的意義があって経営状況がすべてでは無い。ただ、住民の関心は儲かっているか、否かだ。そんな単純なことで出来る話では無い。その様な状況で、仕組みづくりと対応の仕方を決定して良いのか。	社会体育施設などで言えばその通り、お金が全てでは無いのは、その通りです。ただ、今回の提案はより観光施設的なものであり、民間で経営した方が良いと考えたためこの様な提案になりました。
24	胆沢	商工審議会が重要だと考えるが。	スキー場についても他の体育施設と同様と考え、赤字はある程度やむを得ないと考えます。ただし、スキー場については、費用の負担割合があまりにも大きくなりすぎているため、廃止も含めた検討させて下さい。温泉施設と宿泊施設については、今のところ無くすることとは無い。
25	衣川	黒滝温泉も国見平温泉も観光施設ではなく、健康福祉施設ではないか	確かに建設当初はそういう形で作られてとは思、しかし、徐々に地域外からの来場者も増えている現状がある。特に黒滝温泉は送迎バスを運行して地域外から誘客しており、施設の目的として福祉的な意味合いもあるとは思、観光施設として地域活性化にも寄与している現状で維持していきたいと考えている。
26	衣川	市場調査とあるが、ここで言っているのは、運営を希望するものの意向調査にすぎないと思うがどうか	市の認識としては、施設の市場価値を図るための調査を行ったという意味で市場調査という言葉を使っている
27	衣川	福祉的な効果（回避コスト：医療費を増えるの抑えたとか）をどう評価するのか。その分も含んで収支を計算すべきではないか	市としては施設を無くするという意図を持っているのではない。ただ、市が直営しているままだと、安全性に関する修繕しかできない。また、働く職員も臨時のままである。施設を民間の手に委ねることによって、よりサービスの向上が図られ、快適な施設にすることができ、職員の待遇改善にもつながり、施設を末永く維持できると考えている。
28	衣川	衣川荘を民間に譲渡するとは、市内に限定するのか？ また、募集する場合は何も条件をつけることができないのでは。また、もし、複数の事業者が手を挙げた場合、どういう観点で評価するのか	まず、募集の際は、市内に限定することはない。募集要項はまだ白紙だが、横手市の例でいくと、地元雇用を条件に付けられている。また、最低5年間は現状の施設形態を維持するようにも条件を付けていた。選考観点も、継続性を担保するため、資本力などを重視したとのことだった。当然、奥州市でも、地元雇用、継続性、地域貢献を重視して、評価することを考えている。
29	衣川	横手市のなんという温泉か？	横手市が運営していた9つの温泉が対象になっていて、6つが売却し、3つが直営でやることになった。個々の名前までは記憶していないが、横手市のHPをご覧ください。
30	衣川	衣川荘を民間に移譲する目的は	衣川荘は公営企業法でやっているが、採算の観点から市が修繕等の費用を支出するのが実態。そういう状況では、維持管理に関する点は直しても、リニューアルに関する予算などは付けられない。（風呂付部屋、ツインなど）そういうことでは、どんどん客が減るだけ。あそこは立地も素晴らしいし、今のうちに人を呼び込むような体制をとった方が良く判断する。
31	衣川	衣川荘の地域貢献度をどのように評価しているのか	衣川荘は、文化会館がない衣川の文化施設として活用されてきことは理解している。そこはなんとか維持したいと思っている。
32	衣川	民間に譲渡したら、そういう地域貢献サービスを永続性をもってできるとは思えない。地域からすれば、そういう機能が大事だと考えている。	そういう地域活動を利用する際のなんらかの方法は考えていきたいが、とりあえず、承らせていただきたい。この件に限らず、譲渡条件はこれから決める。そのために皆さんからたくさんご意見をいただきたい。
33	衣川	スキー場だけが、廃止を含めて今後のあり方を検討とある。前と変わったがどういう経緯か？ また、誰が検討するのか？	温泉施設は一人あたりのコストが124円、スキー場は2,636円。また、スキー場は経年劣化が進んでいる、数年後には全部取り換えなければならない。そういう状況から、廃止も含めた検討が必要と判断した。ただ、どこを残すのか？ 三つ残すのか、全部廃止するのか、誰が検討するのかということは全くの白紙である。
34	衣川	越路スキー場は、市がかけている経費が4千万、他は1千万とのことだった。また、越路はほとんどが沿岸からの客だ。スキー場は短期間営業であるから温泉施設と金額比較するのはおかしい。血税を使う使途として、何を優先するのかをしっかりと考えてほしい。	まずは、三つのスキー場をどうするのかということが決まらないうちに進めない。それが決まったとすれば、そういう意見も参考として承りたい。
35	衣川	民間に運営を任せるのは不安だというのが、私は必ずしもそうとは思っていない。職員のプロ意識も醸成されるし、リニューアルも早め早めできる。	意見として承る
36	衣川	市場調査というのは、どういった方に、どういう調査をされたのか？	全国の事業者に対し、市のHPや、専門のサイト、新聞等に掲載、市場性（民間での経営）の調査を行ったもの。
37	衣川	市場調査の提案で、（指定管理）なしとあるが、そういうところは廃止となるのか？	市場調査の提案の有無はあるが、市の方針案を示したもの。なお、指定管理の意向がなかったとしても、市では廃止するという考えはもっていない。引き続き、方針を目指していくもので、それまでは現在の運営状況で維持していく。
38	衣川	衣川地域は憩いの場というエリアだった。そういう地域の個性を生かした市政運営だったはずだ。そういう観点からすれば、市全体における衣川の役割がなければ、成り立たない方針という問題があるのではないか。（意見） いかに良い運営をしていくのかという考え方も必要ではないか。（意見）	
39	衣川	これまでの意見もあったが、これらの施設は、観光というだけでなく、福祉、地域おこし、少子化など多面的な機能を持っている。そういう視点を大事にしてほしい（意見）	
40	衣川	現在の施設には、補助金が入っていると思うが、民間移譲は補助金適正化法などの点からどうなのか？あるいは民間移譲後の転売などで目的外使用にあたる可能性もあるのでは？	現在、衣川荘として使うことで国の方で許可をいただけており、継続して運営する場合は、問題ないと捉えている。なお、転売等の可能性については、今後の募集要項の中で定めることになる。
41	衣川	他の地域では何人集まっているのか	水沢は1人、江刺は4人、前沢は3人、胆沢4人
42	衣川	施設とあるが土地も含まれるのか？	土地も含めて考えている。
43	衣川	衣川荘の譲渡エリア（詳細）はどこになるのか？	詳細な範囲については、これから決めることになる。
44	衣川	スキー場の更新プランも（金額）考えていく必要があるのでは	まずは、三つのスキー場をどうすべきかを考えるのが先と考えている。
45	衣川	譲渡条件は住民の声を聴きながら決めていってほしい。	そのとおり進めることで考えている。
46	衣川	このような説明会に担当部長が来ないのはおかしい。ぜひこのような声があったことを伝えていただきたい。	しっかりと伝える。

I D	地域	意見・質問内容	回答内容
47	衣川	スケジュールはどうなるのか	活用方針が決定したことを前提として、案として指定管理については、早ければ6月議会で条例改正（指定管理ができる規定）を行う。指定管理の公募は通常であれば8月頃から募集、10月ごろに審査、12月の議会で決定。スキー場は、4月にも検討委員会を立ち上げ、平成31年度内に方針を決定する。民間移譲については、7月頃までには譲渡条件を定め、8月頃から公募、10月には業者を決定し、財産処分の議決を12月議会で。1月～3月は引き継ぎ、H32.4から民間によるスタート
48	衣川	譲渡先のあてはあるのか？	当然、市場調査を行った結果もあるし、こういうことは物事が決定して、それがメディアに流れるとすぐに反応が出てくる。
49	衣川	スキー場について、夏の活用を行っている場所（長野県阿智村）もある。検討の際には、ぜひ視察などを行っていただきたい。（意見）	
50	前沢	今回の対象施設は、観光客を呼び込む施設というよりは、地元の人たちが利用する施設ばかりである。それぞれにある魅力の売り込みができない施設であり、観光業者などへの働きかけも必要と感じる。	
51	前沢	方針案には賛成する。心配なのは、指定管理や譲渡などそれを受ける可能性があるのか？	市場調査の提案を記載している。
52	前沢	スキー場はこのままいくと廃止になると思うが、廃止になった場合の原状回復義務などはあるのか？	
53	前沢	廃止すれば、圧雪車とか周りを売ったりしてプラマイゼロくらいにはなるのか？	
54	前沢	現在の温暖化が続けば、稼働日数も減ってくと思うし、スキー人口も減っている。将来に向かってそういう負の部分も挙げていかないと延ばしたって赤字が嵩むだけだと思う。	
55	前沢	方針案には賛成する。	
56	前沢	行革の一番の基本は民間ができるものは民間に委ねることが一番の基本。奥州市の場合、合併のときに各市町村で運営してたものが全部持ち寄ったからこういう形で複数ある。ひとつの奥州市となったのだから、その中で何が必要かっていう観点で考えることが必要。あと、民間に頼むっていうことは、民間は経営が成り立たなければすぐやめたということがあるので、そうなるはずじゃなかったってならないように。残すものは残して赤字関係なく青少年の健全育成とかあるいは高齢者の健康増進のための温泉とかそういうことをセットにして考えてくっていうのもひとつの大事な視点だと思う、これからいろいろと検討する中でね、是非その辺を考慮していただきたい。このような施設は市町村の魅力のひとつでもあるので、観光施設とかレジャー施設とか何でもそうだけれども、これが全部民間となって撤退されれば魅力のないまちになるのでその辺のところも考えていただきたい。	
57	江刺	私、越路スキー場で今シーズンは20回くらい行ったんですけども、あそこ行ってみると確かに人数は少ないです。お客さんは、住田、大船渡、高田、それから東山とか、狭いところからきています。彼らが言うには、あそこが無いとずっと時間が掛かる。市では他の市町村から財政支援をいただくようなことは考えられないのですか？	奥州市の中でどのくらいの施設が欲しいのっていう話を先に決めさせていただきたいというように考えてる。
58	江刺	税金を投じて、他の市町村のスキーヤーに税金がかかっているということですよね。だったら使用者側も、大船渡とか住田とかの方は助成とか検討しているんですかってことです。公平に分担を求めたらいいのではないかと？	来ているお客様が多いということは、当然それは利用料金制の体系になると思うので、利用料金の中で考えていくという話題になるのではないかと。
59	江刺	利用料金ではなく、共同運営とか、そのような運営は考えられないのかということ。一回くらいそういう話をしたことはあるのか？	今のところはない。
60	江刺	例えばスキー場に関して言えば、何施設が妥当かっていうことを検討しているのですか？	これから検討するもの。
61	江刺	どれだけの経済効果があったかということは調べてますか	
62	江刺	市場調査の提案内容とありますが、この市場調査の内容を教えてください	
63	衣川	市場調査とは、どのような団体が、どんな調査を行うのか。	平成29年度、市が今回の施設を対象とし全国の事業者に対して、民間経営（市場性）の可能性あるかどうかを専門新聞及びサイト、広報等を通じて幅広く募集した。これを市では、市場調査と言っている。
64	衣川	市場調査は、どのくらいの提案があったのか。	提案数は、舞鶴の湯1、黒滝温泉1、ひめかゆスキー場1、衣川荘2、ひめかゆ温泉2。
65	水沢	①他地域ではどんな意見が出たのか。 ②パブリックコメントの状況は。	①指定管理制度とはどのようなものか？、宿泊施設の相手先はあるのか？越路スキー場の利用者は気仙、大船渡が多く利用形態が他と異なるので、総括的に考えてはどうか。それぞれの提案のメリット・デメリットは？等々。総体的には、総論賛成、各論反対という感じだった。 ②ゼロである。

I D	地域	意見・質問内容	回答内容
66	水沢	③市の考えはどこに持っていこうとしているのか。 ④各施設の財務状況は。	③と④を合わせてお話する。市としては、温泉と宿泊施設は永続的に続けていきたい。しかし、温泉は、入場者が毎年5%減少している。市運営より民間運営の方が良いと思う理由は、リニューアルだと思っている。市は、安全性や今の状態の維持修繕は行うけれど、例えば、絨毯が汚れていても、交換はなかなか出来ない。そうすると、お客さんが来ない状況になる。温泉は、市町村合併後12年間で3億9千5百万円の経費を掛け、319万人の利用者があり、平均すると124円/人の経費となっている。スキー場は、同じく12年間で9億7千1百万円の経費を掛け、36万8千人の利用者があり、平均すると2,636円/人の経費となっている。スキー場は、市費の増額が見込まれることに加え、設備を根本的に変えなくてはいけない施設もあるので、本当に3スキー場が欲しいのか、2つにするのか、1つにするのか、ゼロにするのか等々を協議し、検討していきたい。
67	水沢	それぞれの施設に係る利用者数、経費等を公開してはいかがか。	情報を公開すれば良かったと思う。
68	衣川	市は、スキーのスポ少があるのは知っているのか。雪が降るのでは、市からオリンピックの選手が出るくらいの方針を持った方が良いのでは。市は、若い子ども達を育てる気が本当にあるのか。また、温泉は、保養施設です。温泉に入浴し、ゆっくり休んで健康になり、医者にかからなければプラスではないのか。	ご意見として伺う。
69	水沢	県内でも行政が運営している類似施設がある。例えば紫波町のラフランス温泉は、登山し当該施設の写真を撮影すれば、割引にするなど工夫したい。スキー場についても、越路スキー場は、沿岸部からの来場者が多いので、釜石、大船渡へ補助をお願いする事などを提案してみたらいかがか。回答は不要。	ご意見として伺う。
70	胆沢	平成29年度に市場調査をした結果、提案がゼロという施設が気にかかる。先程、経営状況の説明があったが、全部赤字で、大きい不安がある。利用者の減少、施設の老朽化、人件費の高騰の3つが要因だったと思う。指定管理の提案がゼロならば、決断の時期だと思う。3月下旬に出そうとしている結論は、まとまるのか。	温泉は一人当たりの支出は、124円/人なので、まだ良いかなと思っている。ラインは引けないが、これが1,000円から2,000円/人になると、やはり考えないといけない時期が来るかもしれない。ただ、今は、この方針で行きたいと思っている。
71	衣川	3月中旬までの諮問する案は出来ているのか。出された意見は、諮問案に反映されるのか。	施設を無くすという事ではなく、施設は残しつつ、運営を変えていくという説明をしている。審議会には、この方針で諮問したいと思っている。今までの意見は、方針自体に反対ではなく、方針を進めると色々な問題が出てくるだろう事は認識している。今はその手続きに入る前の段階である。本日の意見等は、審議会にも報告するし、HPに掲載しようと思っている。
72	衣川	衣川での地域説明にも出向き、市としては、施設を残すというのが前提との説明だった。温泉もスキー場も近くにあるというのは、良いことだが、人口減少の中で運営も大変だと思う。地方交付税も減っている中で、市全体で先行すべきものがあると思う。例えば学校施設・幼稚園とかは観光施設より優先されるべきものと思う。私は、市の方針で良い。	ご意見として伺う。
73	水沢	施設全体をどうするのか?人材活用・育成も含めて市は何を目指すのか?子どもたちをどのように育てるのか?等々、視点を変えて取り組んで欲しい。	ご意見として伺う。